

名古屋市芸術創造センター

2023年 11月イベントスケジュール

[2023年10月1日現在]

	催し物名	開催時間	問い合わせ先	入場料
5 (日)	studio SWAN 22nd Ballet Concert 2023	17:00~19:30	バレエスタジオ studio SWAN (小野)090-5451-1577	前売 800円 当日 1,000円 ※小学生以下無料整理券 (全自由席)
7 (火)	名古屋市次期総合計画シンポジウム	18:00~20:15	名古屋市役所総務局企画部企画課	無料 (全自由席)
11 (土)	やっとかめ文化祭 DOORS 2023 日本舞踊×バレエ公演	14:00~15:30	(公財)名古屋市文化振興事業団 052-249-9387	一般 3,000円 学生 1,500円 友の会・障がい者等 1割引 3歳以下入場不可 (全指定席)
12 (日)	ダンスパラダイス 2023 第66回現代舞踊公演&第40回新人公演	18:00~20:15	一般社団法人 現代舞踊協会 中部支部 (玉田)052-764-2067	3,500円 (全自由席)
25 (土)	ミュージカル『ラヴ・レター From コール』	18:00~	永見隆幸& メリーハーティスツ・カンパニー	5,000円 (全指定席)
26 (日)		15:00~		

チケット取扱 …名古屋市芸術創造センター劇場事務室にてチケット取扱い

☆催物は予告なく変更・中止となる場合がありますのでご了承ください。最新の情報は各主催者へお問い合わせください。

なお、主催者の都合により問い合わせ先等を掲載しない場合があります。

☆芸術創造センターの催し物案内やホール・リハーサル室・練習室・会議室等の空き状況はホームページをご覧いただけます。



W (公財)名古屋市文化振興事業団【芸術創造センター】
〒461-0004 名古屋市東区葵一丁目3番27号
TEL 052-931-1811 FAX 052-931-7145
地下鉄東山線「新栄町」駅 1番出口より 北へ徒歩3分
地下鉄桜通線「高岳」駅 3番出口より 東へ徒歩5分

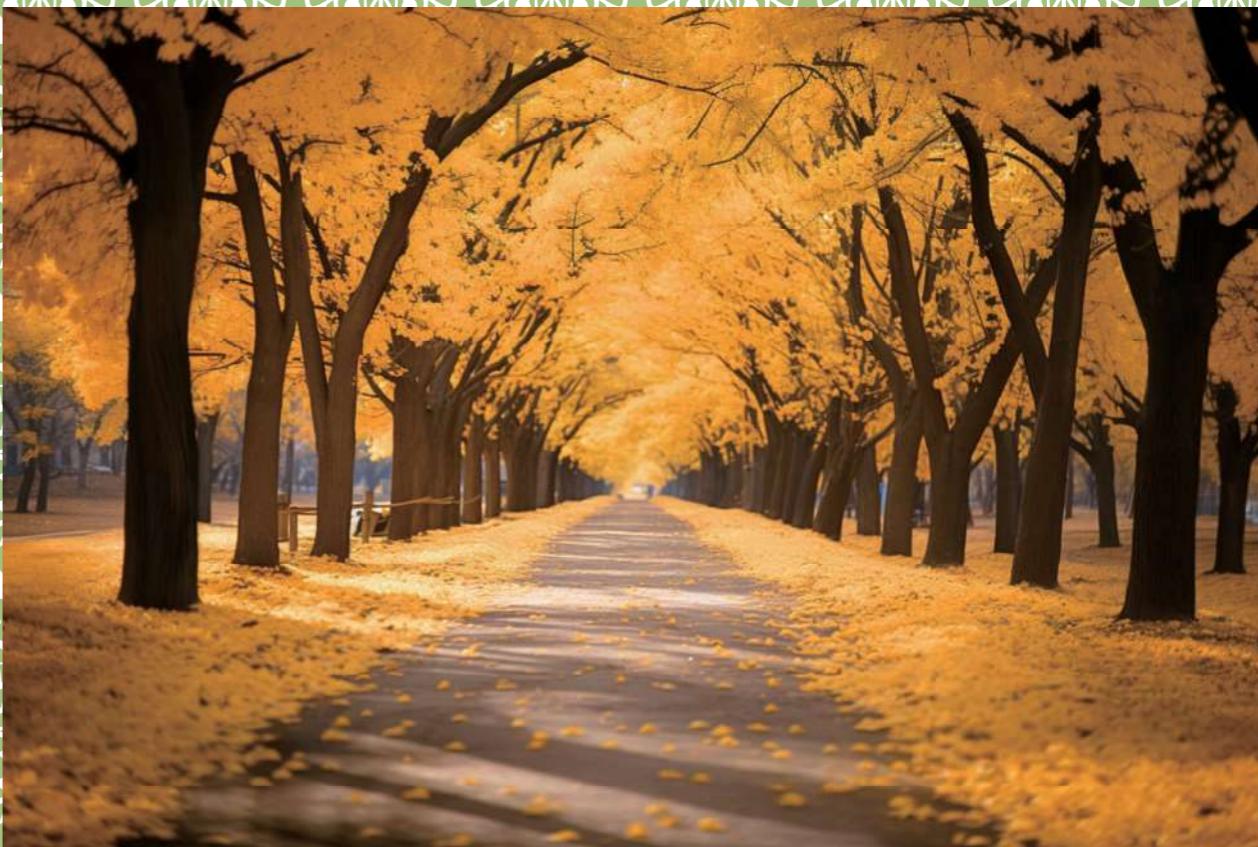


名古屋市芸術創造センター

トキメキ通信

11 2023
月号

～芸術文化の創造拠点!あなたにトキメキを～



◆芸術アドバイザーのご紹介

-名古屋芸術大学教授 梶田美香氏-

◆芸術創造センターサポート公演

30-DELUX NAGOYA 「義経千本桜～源平天外絵巻～」

◆開催レポート ひいてみよう!スタイルウェイ&ヤマハ

◆今月のうた -しらさぎ短歌会-



芸術創造センター

芸術アドバイザーのご紹介

芸術アドバイザーの梶田美香です。

現在は、大学で教鞭を取っていますが、キャリアのスタートが演奏者(ピアノ)ということもあり、ピアノに没頭していた高校生の時に開館した名古屋市芸術創造センターには、様々な面から親近感を感じています。

ピアノを大学で学び、卒業後、ピアニストとしてこの東海圏を中心に活動を開始しました。その中で、長い間、疑問に感じていた芸術と社会の関わりを本格的に学ぶために30代に入ってから演奏活動と並行しながら“学び直し”(今でいうリカレント教育でしょうか)を開始し、教育学や社会学、心理学等の知識を積み、大学院で博士号を取得しました。その後、大きくキャリアの方向を研究者にシフトし、現在に至っています。

しかし、演奏者であった時代と、研究者である今では、実は創造性という意味では全く同じ思考で仕事をしています。現況の課題を見出し、目指すべき方向を自分なりに定め、他者と協力しながらあらゆる手段を考えてそこに向かう、という流れは、室内楽や伴奏の仕事が多かった自分にとっては、全く変わらないからです。「今よりもっと良くなるのではないか」と考えることは、自分の仕事の基盤となっている気がします。

「文化芸術とは何か」という議論は常に付きまといます。現在は、この課題を文化政策的観点から法律や制度に基づいて考えることが多いのですが、かつては「音楽とは何か」という課題を演奏の観点から考えていました。色々と考え抜いた末に、「受け取る人が判断すること」という結論に辿り着きました。つまり、送り手は創意工夫を重ね、芸術性を追求し、技術を磨いて演奏するけれども、それを受容する鑑賞者が心を動かされた時に(それがどのような方向であれ)、その演奏が音楽たり得る、ということです。これは、大学院時代のゼミでの議論の中から到達した貴重な結論です。そして、この考え方方が基礎となり、現在のアウトリーチやワークショップの活動と研究を続けることができています。

大切なことは、受け手と共にあれ、ということです。受け手の生活や人生を彩ることができるように最善の努力をすることが、文化芸術に携わる者の義務だと思います。ですので、対象者の話に耳を傾ける丁寧な企画をすることが、私たちプロフェッショナルの仕事です。ぜひ、芸術アドバイザーとしてみなさんのお役に立てるようなお手伝いをしたいと思っています。一緒に頑張りましょう！



名古屋芸術大学教授 梶田美香 氏

名古屋市生まれ。音楽大学ピアノ科を卒業後、通常の舞台公演や、ワークショップ、アウトリーチの活動を行う。名古屋市立大学大学院修了。博士(人間文化)。研究における専門領域は、アウトリーチ、文化政策、アートマネジメント等。名古屋芸術大学教授。名古屋大学非常勤講師。クリエイティブ・リンク・ナゴヤ理事を務めるほか県内各地の文化行政委員を歴任。「コンサートの企画制作、アウトリーチやワークショップについてお気軽にご相談ください。」



コンサート前のリハーサル（ロンドン）

芸術創造センター

芸術アドバイザー相談窓口

芸術活動についての相談・質問をお寄せください。

「芸術活動に关心があるけど、何からはじめたらいいかわからない」「どこに相談したらいいかわからない、こんなことで相談していいのかためらってしまう」という方は、はじめの一歩としてぜひ芸術アドバイザー相談窓口にご相談ください。

各分野の第一線で活躍する芸術アドバイザーが相談に応じます。また、相談内容のポイントを整理するお手伝いもしています。

申し込みはこちらのwebフォームから!

利用無料

QRコード

左から、佃典彦氏（劇作家、演出家、俳優）、やまもとかよ氏（ソプラノ歌手）、大寺賀二氏（バレエダンサー）、逆瀬川浩氏（舞台監督）、梶田美香氏（名古屋芸術大学教授）



トキメキ通信持参で、古川美術館・爲三郎記念館：共通入館料200円引。ヤマザキマツダック美術館：入館料100円引(5名まで)。文化のみち二葉館：団体入館料金を適用。

芸術創造センターサポート公演

BO'DELUX NAGOYA

義経千本桜 ～源平天外绘卷～

12月8日（金）18:30～
9日（土）12:30～
17:30～
10日（日）13:30～

三大歌舞伎の一つ
『義経千本桜』に材を借り、吉原雅斗（BOYS AND MEN）、北川愛乃（SKE48）、SEAMOほかのキャストで、名古屋最高の歴史ロマンをお届けします。



演劇をこよなく愛する職員Tが
独断と偏見でお勧めする

名古屋（近郊）演劇情報

星の女子さん②

私立探偵 西郷九郎とゆの苦労

【作・演出】渡山 博崇 円頓寺 Les Piliers

第一話「負債の苦労」：2023年11月9日（木）～12日（日）

第二話「不在の苦労」：2023年11月16日（木）～19日（日）

毎作、シニカルなセリフ回しで刺激的な空間を創りあげる「星の女子さん」。二十作目は二週連続、二話構成のミステリー作品です。



「月のうた」は芸術創造センターをご利用いただいている団体様に月替わりで協力いただいています。

今日釣れし香魚の焼けるを待ち侘びて
香りのみにてまずは一献

しらさぎ短歌会 山本 紀明



スタインウェイは響きがよく、上の音、下の音すべて自分が思っているような音を出せて弾いていて気持ち良かった。ヤマハは高い音がすぐ出やすかった。小さい音を弾くにはヤマハのほうが音の調整がしやすかった。
スタインウェイにもヤマハにも良いところがあってすごく良い経験だった。



スタインウェイとヤマハを弾き比べながら弾くことができ、とても贅沢な時間でした。

早川館長の今日この頃

～飼い猫のみいこについて～

我が家はいま4匹の猫を飼っています。最年長の「みいこ」(13歳)はまだ子ネコの時、両目が化膿して開かないまま工事現場で鳴き続けていたのを私の妻に助けられました。おそらく風邪をひいたので母猫に見捨てられたのでしょうか。妻が連れて帰ってきたときは、かなり弱っていましたし、「両目が見えない猫を飼えるのだろうか」と思いましたが、病院で処方された薬で数日後には目も開くようになりました。しかし、後遺症で眼球が白濁し、ひづんでしまってたぶんしっかりと見えていないんだろうなと思いますが、それでも本人は気にせず日々元気に走り回っていました。

そんなみいこも今年の春ごろからひどい口内炎の痛みで食べることができずにやせ衰えてしまい、「たぶん夏いっぱいはもたないだろう」と二人で話していました。いつも診てもらっている動物病院が連休中でお休みだったので別の獣医さんに連れていくと、すべての歯を抜いたほうが良いかもしれないと言われ、いったん治療(手術)を予約しましたが、その後、考え直してキャンセルしました。いまはたまたま病院に連れていく、点滴や抗生素などの処置をしてもらっていますが、徐々に餌も食べるようになってきて、これはまだまだ生きるんじゃないかといった印象です。

それにしても、みいこがいつ死ぬかもしれないということで今年の夏は旅行の予定も入れずにおいたのに、この先も当分、旅行は日帰りになりそうだと考えている今日この頃です。



トラ猫のメスは珍しいそうです

